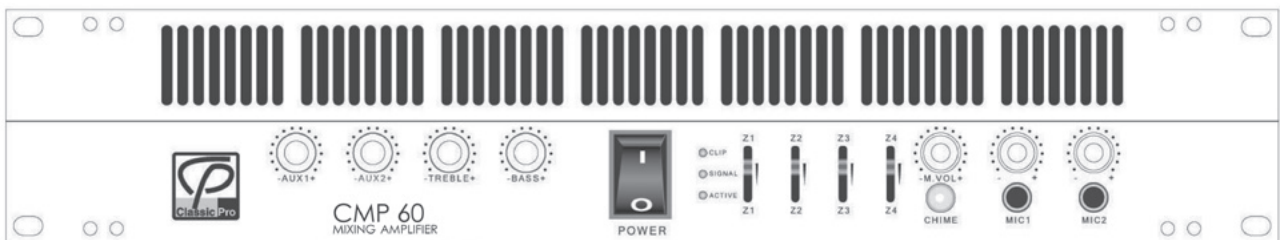




CMP

シリーズアンプ

CMP60/CMP120/CMP250/CMP350



USER'S MANUAL

日本語版



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はClassic ProのCMPシリーズアンプをお買い上げ頂き有難う御座います。商品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂く為に、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、お読みになった後は保証書と一緒に大切に保管してください。

ご使用前に

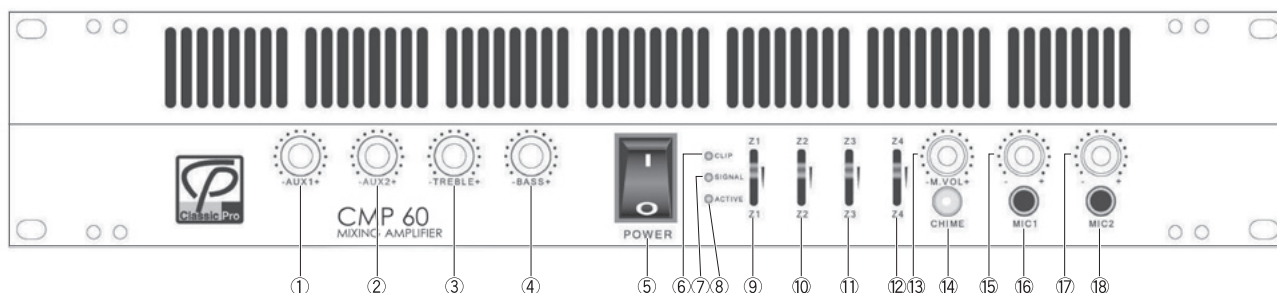
- ① この取扱説明書にしたがって操作してください。
- ② 本体に外部機器が接続されている時、外部機器から音声信号が入力されていないことを確認の上、本体の電源を入れてください。
- ③ 以下の場所へ設置しないでください。
 - ・通気の悪い場所
 - ・直射日光の当たる場所
 - ・室温の高い場所、発熱する機器の近く
 - ・湿度の高い場所、埃が多い場所
 - ・振動しやすい場所
- ④ 通気孔をふさがないでください。
- ⑤ 本機に水や雨などがかからないよう充分ご注意ください。
- ⑥ 移動及び輸送(時には大きな衝撃が加わらないようご注意ください)。
- ⑦ 電源コードがしっかりと本体に接続されている事をお確かめください。
- ⑧ 電源コードが損傷している場合は使用しないでください。
- ⑨ 電源コードのアース線を必ず接続してください。
- ⑩ 必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。
- ⑪ 本機の設置場所は直射日光の当たる場所やストーブの直前など、高温になりやすい場所を避け、なるべく通気性の良い場所でご使用ください。
- ⑫ 定格電圧AC100V, 50/60Hzでお使いください。
- ⑬ 本体電源がオンの時に、音声信号が入力されている状態でアラームがなった場合は出力側回路がショートしている恐れがあります。速やかに本体の電源を切り、販売店、またはサウンドハウスまでお問い合わせください。
- ⑭ 故障や感電事故を防止すると共に本製品の性能を維持する為に、絶対にケースを開けて内部に触れたりしないでください。修理が必要な時には、販売店、もしくはサウンドハウスまでお問い合わせ下さい。

特徴

- 様々な用途に対応する入出力端子（マイク入力×2、AUX入力×2、AUX出力×1）
- 100V、70V、50V伝送に対応したハイインピーダンススピーカーと4～8Ωのローインピーダンススピーカーに対応
- MIC1に音声信号が入力されるとMIC2/3、AUX1/2入力が自動的に減衰するミュート機能を搭載
- Zフェーダーで各ゾーンごとのボリューム調整が可能
- HIGH、LOWトーン調整
- チャイム機能

基本機能（フロントパネル）

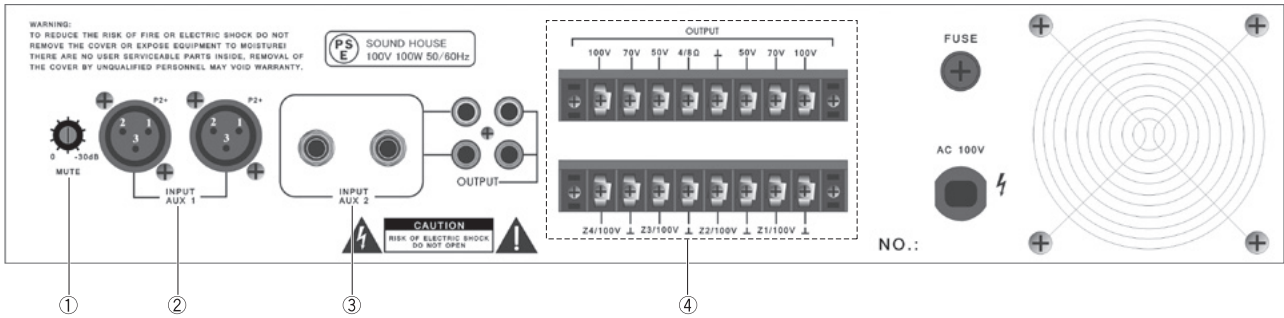
フロントパネル



- ① AUX1ボリューム調整**
AUX1入力の音量を調整します。
- ② AUX2ボリューム調整**
AUX2入力の音量を調整します。
- ③ TREBLE調整**
高域の補正を行います。
- ④ BASS調整**
低域の補正を行います。
- ⑤ 電源スイッチ**
本機の電源のON/OFFを行います。
- ⑥ クリップインジケータ**
過大入力の際に点灯します。時折点灯する場合は問題ありませんが、連続する場合は入力レベルを下げ、過大入力による歪みを防いでください。
- ⑦ SIGNAL**
音声信号が入力されると点灯します。
- ⑧ ACTIVE**
電源がONの時点灯します。
- ⑨ Z1フェーダー**
Z1出力の音量調整をします。
- ⑩ Z2フェーダー**
Z2出力の音量調整をします。
- ⑪ Z3フェーダー**
Z3出力の音量調整をします。
- ⑫ Z4フェーダー**
Z4出力の音量調整をします。
- ⑬ マスターボリューム調整**
システム全体の音量調整をします。
- ⑭ チャイム**
チャイムボタンを押すと全ての出力にチャイムが流れます。
- ⑮ MIC1ボリューム調整**
MIC1入力の音量調整をします。
- ⑯ MIC1入力端子**
MIC1入力です。マイクロフォンの接続にはこの入力端子を使用します。コネクタ形状はフォンです。
- ⑰ MIC2ボリューム調整**
MIC2入力の音量調整をします。
- ⑱ MIC2入力端子**
MIC2入力です。マイクロフォンの接続にはこの入力端子を使用します。コネクタ形状はフォンです。

基本機能 (リアパネル)

リアパネル

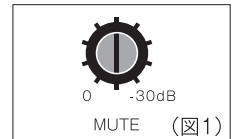


① ミュート調整ツマミ

本体にはミュート機能が搭載されています。(図1)

MIC2、3、AUX1、2入力はMIC1に音声信号が入力されると自動的にミュートされます。

ミュートの減衰レベルはリアパネルのミュート調整ツマミで0～-30dBの間で調整可能です。



② AUX1入力端子

XLR3ピン入力端子です。2番HOTです。

③ AUX2入出力端子

フォン入出力端子です。

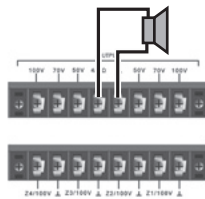
④ OUTPUT

スピーカーを接続します。この出力はMASTER VOLUMEに対応します。

スピーカーの仕様により接続箇所が異なりますので、接続前に確認ください。

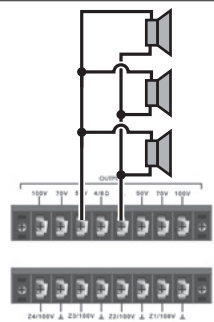
● 4 - 8Ω出力

ローインピーダンスのスピーカーを接続する場合に使用します。4～8Ωのスピーカーに対応します。スピーカーの+を4/8Ωに、-を⊥に接続します。



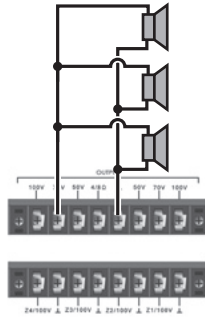
● 50V出力

50V系のハイインピーダンススピーカーを接続します。スピーカーの+を50Vに、-を⊥に接続します。50Vの接続口は2つありますが、並列接続されていますのでどちらか片方に接続すれば使用できます。



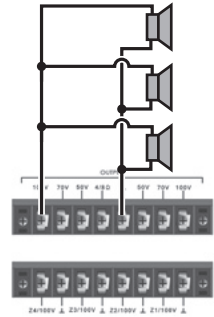
● 70V出力

70V系のハイインピーダンススピーカーを接続します。スピーカーの+を70Vに、-を⊥に接続します。70Vの接続口は2つありますが、並列接続されていますのでどちらか片方に接続すれば使用できます。



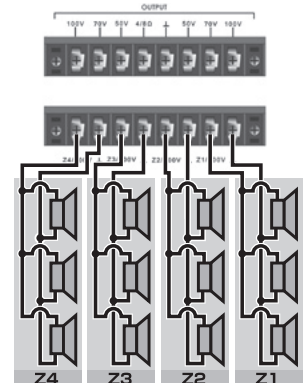
● 100V出力

100V系のハイインピーダンススピーカーを接続します。スピーカーの+を100Vに、-を⊥に接続します。100Vの接続口は2つありますが、並列接続されていますのでどちらか片方に接続すれば使用できます。



● スイッチ出力

4系統の100V系ハイインピーダンススピーカーを接続できます。フロントパネルのZフェーダーにて音量調整が可能です。それぞれスピーカーの+をZ1～4/100Vに、-を⊥に接続します。



製品仕様

品番	CMP60	CMP120	CMP250	CMP350
定格出力	60W	120W	250W	350W
出力規定	<3dB (無負荷～最大負荷)			
スピーカー出力	4 - 8Ω、50V、70V、100V			
AUX出力	600Ω1V (0dBV)			
入力	MIC : 600Ω、2.0MV (-54dB)、アンバランス仕様 AUX : 10kΩ、250MV (-10dB)、アンバランス仕様			
周波数特性	100Hz - 16kHz			
THD	<0.1% (1kHz、通常時)、1/3定格			
S/N比	MIC : 66dB、AUX : 270dB			
音質調整	低域/±10dB at 100Hz 高域/±10dB at 100Hz			
保護回路	ACヒューズ、DC電圧オーバーロード/ショート			
ミュート機能	減衰レベル0～-30dB			
電源	AC100V、50/60Hz			
消費電力	100W	200W	320W	500W
寸法	48.2(W)×41.0(D)×8.8(H)cm			
重量	16kg	20kg	24kg	26kg

※仕様は予告無しに変更になる場合があります。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

